



第77回体育大会に向けてチーム郡が動き始めました！ 薫風香る中、生徒たちの熱い練習が始まっています！

大会スローガン **超越** ~郡始まるの瞬間(とき)~



5月21日(日)に開催される第77回体育大会！ 5月8日(月)の全体練習を皮切りに、665名のチーム郡が、松田航樹保健体育委員長のもと、6名の各ブロック長を中心に動き始めました。昼休みや放課後の各ブロック練習も開始され、生徒達の明るく生き生きとした活動が展開されています。

確かに本番までは約2週間しかありません。体育主任の若松先生も「体育大会を成功させるためには、団結力はもちろん大切ですが、少ない「時間」をどれだけ活用できるかが大事になってくる。集合や移動の時の動きなどで時間を無駄にしないよう、一人一人の意識をしっかりと集中させて動いていこう！」と言われていました。つまり、チーム郡を構成する生徒一人一人の体育大会を成功させたいという熱い思いと練習に対する姿勢が、今問われているのです。

生徒一人一人のパワーや運動能力には「違い」があります。しかし、その違いをお互い認め合い、それぞれの努力や成果をたたえ合うことで、みなさんの一つ一つの競技や演技が輝き始めるのだと思います。そして、その時こそ、これまでの伝統の上に新しい春の体育大会の歴史が刻まれ、第77回体育大会スローガン「超越~郡始まるの瞬間(とき)~」が成し遂げられるのだと思います。チーム郡665名の輝く姿を、大いに期待しています。

皆さんこんにちは。今日は、今年度の体育大会に向けて第1回目の全体練習です。入学式以来全校生徒が集えた久しぶりの機会でもあります。皆さんは、今年度の生徒会スローガンを覚えていますか？ 遠足のレクレーションでも出した「超越~今を遙かに超えてゆけ~」です。例年、体育大会には志気を高めるために体育大会のためのスローガンを考えていました。しかし、今回は、全ての活動の中で、みなさんに意識してほしいと生徒会で考えた「超越」をぜひ合い言葉に体育大会も頑張っていきたいです。そして、僕自身が込めた思いは「志をもってお互いに勝利を目指して凍々しく挑む郡始まるの瞬間(とき)」です。皆さん、この体育大会が郡中の良いスタートになるように全力で頑張ってください。保健体育委員長 松田航樹

自分たち3年生は最後の体育大会なので、思いっきり楽しんで、笑顔が絶えない体育大会にできるように頑張ります。全学年で協力して一緒に全力で楽しみましょう。

赤組ブロック長 梅津宗朔

春の体育大会は初めての経験です。新しいクラスになって間もないですが練習の時から全力で取り組み、2組の学級目標「一蓮托鉢」を大事に、本番では練習の成果を発揮して総合優勝を目指して頑張ります。オレンジブロック一人が成長する姿を楽しみにしていただきます。

橙組ブロック長 徳本雄士

僕はこの体育大会で成し遂げたいことが2つあります。1つは3組ブロックが団結してブロック優勝をすること。もう1つは3組ブロックの生徒だけではなく全校生徒が「今年の体育大会は最高だった！」と言えるようにすることです。この2つの目標を達成するために頑張るのでよろしくお願ひします。

黄組ブロック長 瀬戸口陽大

自分がブロック長として頑張りたいことは、ブロックで団結し、優勝することです。その為に練習では自分や副ブロック長を中心として良い雰囲気を作っていきたいと思っています。最後に全員で、全力を出し切り、最高の体育大会にしましょう！

緑組ブロック長 福吉爽生

私達、青ブロックはブロック全体のまとまりを強くし、チームで戦うことのできるよう「行進」を強化していきます。「行進」は見に来て下さった方々へ自分たちの演技を表現できる場なので一体感を感じてもらえるように練習を行っていきますので、ぜひ注目していただきます。

青組ブロック長 落水 奏

今年の体育大会では、みんなが全力を出し切って最後には勝っても負けても笑顔であふれる最高の大会にしたいと思っています。その為に僕は紫ブロックを支える柱となって団結力のあるチームを目指します。応援よろしくお願ひします。

紫組ブロック長 濱崎遼平

最高の体育大会を作り出すために大切なこと。 それは、一人一人の違った個性を認め合い、受け入れ、 チームとして本気で頑張ること。その時、絆が生まれ 「超越」を感じることができるのです・・・



一人一人の存在や違った個性を認め合い、受け入れることで、チームは間違いなく強くなります。以下にその大切さについて説明させていただきました。残り1週間となった体育大会の練習において、自分の取組、そして、ブロックの取組の中に、意識して活かしてもらえれば幸いです。お互いを思いやる気持ちを大切にチーム郡として絆を深め、「超越」を体得できる体育大会を作り上げていきましょう。 校長より

【その1】 異なる個性をもつメンバーが集まることにより、多様な視点やアイデアが生まれます。生徒一人一人の異なる経験やアイデアが集まるため、様々な解決策や創造的な練習法・取組方が生まれるのです。つまり、異なる個性を認め合うことで、より豊かな意見交換が可能となり、チーム全体のパフォーマンスが向上するのです。

【その2】 チームメンバーが異なる個性を持つ場合、それぞれが得意とする分野やスキルが異なります。これにより、チーム全体の弱点を補完することができます。つまり、一人一人が得意とする領域で活躍することで、チーム力が向上するのです。異なる個性を認め合い、各メンバーの能力を最大限に活用することで、チーム＝ブロックの勝利に導いていきましょう。

【その3】 異なる個性を認め合うことは、信頼と協力関係の構築に役立ちます。つまり、お互いの違いを尊重し、相手の強みを活かすことで、メンバー同士の信頼が生まれるのです。また、メンバーがお互いを尊重し、協力する環境では、より効果的な意思決定や問題解決も可能となるのです。



保護者の皆様へ
体育大会の秋から春への移行は、①生徒の命と健康を守る「熱中症対策」と②年度始めの新しい集団における、一人一人の生徒の存在をお互いに認め合える「支持的風土の構築」を目的としています。
この体育大会の取組を通して、この目的を成し遂げ、令和5年度の「チーム郡」の良きスタートダッシュにつなげていきたいものです。
また、松田保健体育委員長の「郡 始まりの瞬間(とき)」にもそんな思いが込められているのだと思います。

人は、それぞれ個性が違うもの。
その違った個性を
お互い認め合い、受け入れていく。
人を受け入れる心の大きさは
人としての強さでもあります。
受け入れられる人を、好きな人を
たくさん作ってほしい。
そんな温かい人の周りに人が集まり
チームができるのでしょ・・・。

チーム郡 思いを力に！ 5月第1・2週の言葉

「凡事徹底」当たり前前することに粘り強く取りくむ。 そんな素敵な生徒達がチーム郡には存在しています。



毎朝、地域のごみ拾いに取り組んでくれる女子ソフトテニス部のみなさん

毎朝、挨拶運動に取り組んでくれている男子バレーボール部のみなさん

「凡事徹底」とは、当たり前前することに粘り強く取り組み、物事を一つ一つ成し遂げていくことです。しかし、その大切さを頭の中ではわかっていても、なかなか継続して実行していくことは難しいことと感じた生徒のみなさんも多いのではないのでしょうか。また、自分の事ならまだしも、周りの仲間や地域の人々のことになると、なおさら億劫に感じてしまったり・・・

しかし、「チーム郡」には、暑い時も、寒い時も、一年間を通して、地域のごみ拾いに毎日取り組んでくれる女子ソフトテニス部のみなさんや、毎朝校門近くで大きな声で「おはようございます」と挨拶運動に取り組んでくれている男子バレーボール部のみなさんがいます。毎朝出会うこの2つの部活動の生徒たちの存在をとっても有難く思うと同時に、私自身の心を毎日すがすがしい気持ちにしてくれています。そして、「チーム郡」の仲間、こんな素敵な生徒達がいてくれることを本当に嬉しく思っています。

この「凡事徹底」にチャレンジすることは、生徒のみなさん一人一人に成長の機会を与えてくれるはず。それは、課題や目標に対して継続して取り組むことで、自分自身の能力やスキルを向上させ、自信の構築や達成感をもたらす、個人の成長につながると考えるからです。きっと生徒のみなさんにもそんな力がつまっているはず。「凡事徹底」を心がけてみましょう。